

第1回 京都工芸繊維大学
バイオベースマテリアル学専攻
産学連携フォーラム「水中合成・材料創製」

【共催】 繊維学会関西支部

【日時】 2023年10月31日(火) 14:30～

【場所】 京都工芸繊維大学松ヶ崎キャンパス 15号館 N105号室

(キャンパスマップ) https://www.kit.ac.jp/uni_index/campus-map/

【その他】 事前登録不要、参加無料

懇親会への参加を希望される方は、事前に繊維学会関西支部事務局 (biobased@kit.ac.jp)
までお知らせください。

【プログラム】

14:30 開会挨拶

14:35～16:05 バイオベースマテリアル学専攻の研究紹介

田中知成 (京都工芸繊維大学)

「水中で安定な水溶性活性エステルの開発と機能性高分子の水中合成への利用」

岡久陽子 (京都工芸繊維大学)

「機械解繊フィブリンナノファイバーの製造と補強用繊維としての応用」

麻生祐司 (京都工芸繊維大学)

「微生物培養液でラジカル重合性モノマーを作る」

16:15～16:45 講演Ⅰ

樋口暁浩 (株式会社ダイセル)

「ダイセル酢酸セルロースの環境マテリアルとしての取組み」

16:45～17:25 講演Ⅱ

藤田健一 (京都大学大学院人間・環境学研究科)

「イリジウム錯体触媒を活用する水中有機合成反応」

※フォーラム終了後に懇親会を開催します

【開催趣旨】

化石資源からの脱却・バイオマス資源の利用・環境負荷低減へと世の中が急速に変わりつつありますが、化学産業における有機溶媒の使用は多大です。今回のフォーラムでは、『水中』をキーワードとして、『水』との関係の深い化学合成やマテリアル開発、バイオ技術について、産学間での情報共有および議論の場となれば幸いです。企業および大学等関係者の皆様の参加を歓迎いたします。